記入例

様式第17（第８条関係）

~~製造所~~
危険物貯蔵所廃止届出書
~~取扱所~~

令和○年　○月　○○日

置賜広域行政事務組合理事長　あて

届出者
住所　米沢市八幡原○丁目○番地　（電話○○－○○○○）

氏名　株式会社置広製作所　執行役員工場長　米沢　次郎

設置者	住所	米沢市中央○丁目○番○号　電話○○－○○○○		
	氏名	株式会社置広製作所　代表取締役　置広　太郎		
設置場所		米沢市八幡原○丁目○番地		
設置の許可年月日及び許可番号		平成○○年　○月　○○日　○○○第○○○－○○号		
設置の完成検査年月日及び検査番号		平成○○年　○月　○○日　第○○○－○○号		
製造所等の別		貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分	地下タンク貯蔵所
危険物の類、品名（指定数量）、最大数量		第4類、第2石油類（2,000ℓ）、100,000ℓ	指定数量の倍数	50倍
廃止年月日		令和○年○月○日		
廃止の理由		屋外タンク貯蔵所に貯蔵を切り替えるため		
残存危険物の処理		残油抜き取りタンク内洗浄後に掘り上げる		

※受付欄	※経過欄

備考　1　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
2　法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
3　品名（指定数量）の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に（　）内に該当する指定数量を記載すること。
4　※印の欄は、記入しないこと。

記入例

項　　目	記　入　要　領
届出をする場合	・危険物製造所等として許可された施設を将来にわたり使用しない場合に届出を行います。 ・許可の効力がなくなるため、貯蔵所の場合は危険物が指定数量以下であることはもちろん、条例の適用外とするため貯蔵数量の合計が指定数量の５分の１未満での届出をお願いいたします。 ・この届出は廃止した後に遅滞なく（遅れないように）届出をお願いいたします。
届　出　標　題	・「製造所」「貯蔵所」「取扱所」のうち該当しないものを二重線で消してください。
年　　月　　日	・和暦で消防機関に届ける日を記載してください。
宛　　先	・置賜広域行政事務組合理事長あてとなります。
届　　出　　者	・危険物施設の所有者、管理者、又は占有者の方について記載してください。 ・法人の場合はその主たる所在地、法人の名称、代表者の職・氏名を記載してください。
設　　置　　者	・設置者として申請し許可を受けている方について記載してください。 ※申請している内容どおり省略せず記載してください。 ・法人の場合はその主たる所在地、法人の名称、代表者の職・氏名を記載してください。
設　置　場　所	・許可された製造所等を設置する場所の住所を記載してください。
設　置　許　可 完　成　検　査 年月日・番号	・設置許可（製造所等へ対する最初の許可）について、許可書に記載された日付と番号を記載してください。 ・完成検査も最初の完成検査済証の日付と番号を記載してください。 ・番号等が分からない場合は、お問合せいただくか、来庁した際に直接記載ください。
製造所等の別 貯蔵所等の区分	・製造所等の別には、「製造所」「貯蔵所」「取扱所」のいずれかを記載ください。 ・貯蔵所又は取扱所の区分には、許可された〇〇貯蔵所、〇〇取扱所と記載し、「製造所」として許可を受ける場合は「―」を記載してください。
危険物の類、品名、最大数量・倍数	・「類」「品名」「（指定数量）」「最大数量」は品名ごとに記載し、数量については単位記号をつけてください。 ・第4石油類等の品名で指定数量が特定される場合は（指定数量）の記載を省略することができます。 ・倍数は小数点第二位まで記載し、四捨五入せず切り上げて記載ください。 ※枠内に書き切れない場合は、任意の様式に記載し添付することもできます。
廃止年月日 廃止の理由	・廃止年月日は、指定数量以上の危険物の貯蔵、取扱いがなくなり廃止した日を記載してください。 ・廃止の理由は、簡潔かつ具体的に記載してください。
残存危険物の処理	・残存していた危険物の処理方法を記載してください。 ・また、残った施設をどうするかについても記載ください。
そ　の　他	・保有する完成検査済証の返却をお願いいたします。 ・移動タンク貯蔵所については、タンク検査済証（プレート）を添えて届出をお願いいたします。 ※紛失等の場合でも届出可能ですので、ご申し出ください。